

はじめに

第一部 少年リンチ殺人「ムカついたから、やっただけ」

序章 父よ母よ息子よ

子の葬儀

家族

友人

約束

少年法

第一章 隠された現場

仲間

近隣

通報

虚言

死亡

報道

高校生

片隅

非開示

手錠

盲点

法廷

第二章 この世の修羅

理由

十六歳

六月十九日

六月二十八日

六月二十九日

九時二十五分

十時十分
十時十五分
十時二十五分
十時三十分
十時四十五分
十時五十五分
十一時三十分

第三章 逃走と死と

保護
処遇意見
原因
反省文
隠蔽工作
救急車
口裏
親子

第四章 親である罪

八人
母親
父親
翻弄
PTA
教唆
虚構
自首？
断絶
父と子

第五章 終わりなき喪

忘却
二次被害
酷似
保身
記録
邂逅
逆送
全容
当事者

終章 知られざるまま

冷水
慟哭
十七歳
弟
安堵

第二部 また少年が殺された——続発するリンチ殺人

第一章 子の無念

開廷
弁護

第二章 連鎖する暴力

見物
卒業写真
恐喝

第三章 一万円の命

教習所
携帯

第四章 軌跡の果て

金
責任
十五人

第五章 無間地獄

第一現場
第二現場
第三現場

第六章 暴発の理由

普通
牛井
談笑

第七章 悪夢の断片

技師
タイホ！
鑑定書

第八章 無知という罪

迷惑
少年院
親たち

第九章 うちの子に限って

不信
いい子
手紙

第十章 更生のために

喧嘩
判決
婚約者
救い

解説 飯田芳弘氏 (学習院大学教授)

